

# 上尾合同教会 主日礼拝

2020年 6月 14日

- \* ご家庭で、二人以上で礼拝をされる場合には、どなたか一人が 司会者 になって下さい。司会者以外の方は下記の太字の言葉をお読み下さり、司会者は太字でない言葉をお読み下さい。
- \* ひとりで礼拝を為さる時は、すべてを通してお読み下さい。
- \* 讃美歌は歌える環境であれば、讃美して下さい。そうでなければ心の中で歌いましょう。
- \* 説教の時に、ホームページにある本日の説教録音をお聴き下さるか、『説教全文』をお読み下さい。インターネット環境がない方のために、当日昼に各週報棚に『説教全文』をお配りします。

《神のみ前に近づく》

序 詞 (ヴォータム)

わたしたちの助けは、天と地を造られた神からきます。

アーメン。

あいさつ

主イエス・キリストの恵みと、神の愛と、聖霊の交わりが、あなたがたとともにありますように。

そして、また、あなたとともにありますように。

アーメン。

讃美歌 28-1節 (み栄えあれや)

共同の祈り (出席者全員で声を合わせます)

父なる神さま、新しい朝を与え、この週の歩みを祈りと礼拝で始めさせてくださったことに感謝します。どうか、私たちを信仰の道へと、最善の道へと導いてください。生活の中でも、あなたを探し求めること、そして、あなたを見出すことができますように。

主よ、命が脅(おびや)かされている状態が続いています。ウィルスへの恐怖がはびこり、隣人との接触、偏見や差別を恐れながら日々を暮らさなければならぬ状況を憐れんで下さい。どうか、一日も早く安心して生きていける日々を取り戻させてください。特に、この時、命を救うための働きに従事しておられる方々、孤独や生き苦しさを感じておられる方々、心や体の痛みや病に苦しんでおられる方々、愛する方を亡くされた方々を慰め、励まし、守ってください。

主よ、今、各家庭や個人で献げている礼拝を祝福してください。その祈りと讃美を受け入れてください。そして、私たちにみ言葉を語り掛けてください。いよいよ次週より通常の形での礼拝を再開します。今までの御守りに感謝しつつ、十分な準備と配慮を持ってその日を迎えることができますように。共に礼拝できるその時まで、与えられた場所で命と体を大切に生きて行けますように。この教会に関わるすべての人を支え、聖霊の導きを更に豊かに与えてください。

「ハレルヤ。わたしの魂よ、主を賛美せよ。

命のある限り、わたしは主を賛美し、長らえる限りわたしの神にほめ歌をうたおう。

君侯(くんこう)に依り頼んではならない。

人間には救う力はない。

いかに幸いなことか。ヤコブの神を助けと頼み

主なるその神を待ち望む人。天地を造り、海とその中にあるすべてのものを造られた神を。」

(詩編 146:1~3、5~6)

\*しばらく 黙祷の時 をもちます

主よ、上尾合同教会があなたの教会として、あなたに従って生きる群れとして、あなたに喜ばれる礼拝を献げられますように。主の御名によって、アーメン。

《神のみ言葉の宣教》

聖 書 (できれば朗読して下さい)

詩 編 35編 23~ 28節 (旧p867)

これは神の言葉です。

神に感謝します。

ヨハネの黙示録 4章 8~ 11節 (新p457)

これはキリストの福音です。

主なるキリストを賛美します。

讃美歌 13-1, 2節 (みつかいととも)

説 教

『黙示録②—聖なるかな、聖なるかな』

\*ここでインターネットにある説教録音を再生下さるか、『説教全文』をお読み下さい。

祝福の祈り

武田 真治 牧師

《神への応答》

讃美歌 225-1, 2節 (すべてのものらよ)

祈 禱 (ご自身で祈ります)

\*集っておられる方が一人ずつお祈り下さい。時間がない場合等、代表の方がお祈り下さい。

献 金

\*各自用意した献金袋に入れ、後日お献げ下さい

主の祈り (声を出して祈りましょう!)

讃美歌 88-1節 (心に愛を)

祝 禱

\*説教録音の最後に「祝禱」を祈ります。

黙 禱 (心を静めて祈ります)